

- 問1 アメリカ合衆国の農業地域は、気候条件によって東西で大きく異なる傾向があります。降水量と農業の関係を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
1. 年降水量が1000mmを超える湿潤な東部地域では、乾燥に強い小麦の栽培が中心となっている。
 2. 五大湖周辺の冷涼な地域では、温暖な気候が必要な綿花の栽培が最も盛んである。
 3. 年降水量が500mmに満たない乾燥した西部地域では、牛などの放牧が主に行われている。
 4. 中央平原の降水量が豊富な地域では、企業的農業を避けて小規模な家族経営の稲作が行われている。
- 問2 アメリカ合衆国の国土面積約9834千平方キロメートルに対し、農用地面積が4059千平方キロメートルであるという統計データに基づき、同国の土地利用の特徴を説明した文として最も適切なものを選択してください。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 国土の半分以上が牧場・牧草地であり、耕地面積は極めてわずかである
 2. 環境保護のために森林面積が優先され、農用地の割合は10%以下に制限されている
 3. 山地が多いため農用地として利用できるのは国土の3分の1以下である
 4. 耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が国土の3分の1を超えており、大規模な農業が行われている
- 問3 アメリカ合衆国において、1970年代以降に工業の中心が北東部から南部に移り、北緯37度付近より南の地域で先端技術産業が急速に発展しました。この地域の呼称として適切なものを次から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. シリコンアイランド
 2. スノーベルト
 3. プレーリー
 4. サンベルト
- 問4 カリブ海の社会主義国家であるキューバが、近年の経済状況を改善し、活性化を図るために積極的に取り組んでいる施策として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している
 2. ポルトガルからの独立時の経緯を活かし、サトウキビによるバイオ燃料の輸出を主産業としている
 3. フランスからの独立後、公用語をアラビア語に定めて中東諸国との貿易を拡大している
 4. イギリスから独立した多民族国家として、北米自由貿易協定を主導している
- 問5 北アメリカ大陸の自然環境について、大陸全体の面積の約4割を占める「亜寒帯（冷帯）」と、約2割を占める「寒帯」の状況を説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 一年中高温多湿で熱帯雨林が広がる地域が大陸の北部に集中しており、広大な農地として利用されている。
 2. 広大な針葉樹林であるタイガが広がる地域や、夏の間だけ地表の氷が溶けて苔類が生える地域が、大陸の過半数を占めている。
 3. 季節風の影響を強く受けて、夏は高温多湿、冬は乾燥する温暖湿潤気候が大陸の面積の約8割を占めている。
 4. 回帰線付近に位置するため、一年中雨がほとんど降らず、広大な砂漠やステップが大陸の大部分を占めている。
- 問6 アメリカ合衆国では、メキシコなどの中南米諸国から移住してきた人々が急増しており、特定の言語を用いる彼らが社会や文化に大きな影響を与えています。このような、主にスペイン語を話す移民やその子孫を総称して何と呼びますか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. アジア系移民
 2. ヒスパニック
 3. アフリカ系アメリカ人
 4. ネイティブアメリカン
- 問7 アメリカ合衆国の中央平原で生産されたトウモロコシや大豆などの農産物を、輸出のために港まで運ぶ際、輸送コストを抑えるために最も一般的に利用されている手段と経路の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈を越えるパイプラインを利用して、大西洋に面した港へ運ぶ
 2. ミシシッピ川から運河を利用して、北極海に面した港へ運ぶ
 3. ミシシッピ川などの内陸水路を利用して、メキシコ湾に面した港へ運ぶ
 4. 五大湖から鉄道網のみを利用して、太平洋に面した港へ運ぶ
- 問8 人口が3億人を超え、世界最大級の経済規模を持つアメリカ合衆国の社会経済的な特徴について述べた文として、正しいものを選んでください。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 高い所得水準を誇る一方で、広大な農地を活かした穀物生産量は年間4億トンを超えている
 2. 世界最大級の経済規模を持つが、食料自給率は低く、穀物の大半を輸入に依存している
 3. 人口増加に伴い食料不足が深刻化しており、1人あたりの国民総所得は年々低下している
 4. 国民総所得は高い水準にあるが、工業化が遅れているため、輸出の大部分を農産物が占めている
- 問9 アメリカ合衆国の諸地域における産業別生産額の割合を比較したとき、南部の産業構造について述べた文として正しいものはどれですか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. 広大な農地を利用した大規模農業が盛んなため、農業の生産額割合が国内で最も高くなっている。
 2. 製造業の衰退により、国内総生産に占める割合は年々低下し、人口も北東部へ流出している。
 3. ニューヨークなどの都市を擁する北東部と同様に、金融保険業の生産額割合が国内で最も高い水準にある。
 4. 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。
- 問10 アメリカ合衆国の農業統計を分析すると、トウモロコシや小麦の生産量が多く、かつその生産量に対する輸出量の比率が他国に比べて極めて高いことがわかります。この状況を生んでいるアメリカ合衆国の農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。
 2. 人口が急増しているため、生産量のほとんどを国内で消費し、輸出に回せる余裕がなくなっている。
 3. 伝統的な農法を維持し、家族単位での小規模な自給自足的な生産を重視している。
 4. 熱帯雨林を焼き払って農地を作ることで、短期間に特定の作物だけを大量生産し、輸出している。
- 問11 アメリカ合衆国の産業発展について述べた文章において、北緯三十七度以南の地域で一九七〇年代から先端技術産業や航空宇宙産業が発達した背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 大西洋側の港町からヨーロッパへ製品を輸出するのに便利だったため。
 2. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。
 3. 冷涼な気候が、精密機器の過熱を防ぐための工場立地に最適だったため。
 4. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を資源とした重工業が再編されたため。
- 問12 北アメリカ大陸の西側に位置するロッキー山脈や、南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈など、太平洋を取り囲むように連なる比較的形成年代が新しく、険しい山々が続く地帯を何と呼びますか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 環太平洋造山帯
 2. 古期造山帯
 3. アルプス・ヒマラヤ造山帯
 4. 安定陸塊